

観測ロケット「MOMO」4号機 7月27日に打ち上げ予定

システム工学群 山本 真行 教授のインフラサウンド(超低周波音)計測器を載せたロケット「ペイターズドリームMOMO4号機」(事業者: インターステラテクノロジズ株式会社 本社 北海道広尾郡大樹町、代表取締役社長 稲川貴大氏)が7月27日に打ち上げ予定です。なお、打ち上げの映像を、オープンキャンパス(香美キャンパス)で生中継し、参加者にご覧いただく予定です。

7月20日に同社が延期を決定した打ち上げを実施するもので、5月4日に北海道で打ち上げに成功した「MOMO3号機」に本学が搭載して行った実験と同様に、ロケット先端部にセンサーとブザーを搭載し、空気の少ない高層大気中で、ブザー音の観測を行います。今回は花火の打ち上げは行わないため、音が極めて少ない環境で前回の計測データとの比較ができ、計測データの蓄積により、津波、雷、台風、噴火等の災害に繋がる自然現象を観測する技術のさらなる向上を図っていきます。



搭載するインフラサウンド計測機器 左から、メインマイク、サブマイク、ブザー



5月に打ち上げに成功した「MOMO3号機」
提供 インターステラテクノロジズ

打ち上げ予定概要

予定日 : 令和元年7月27日(土)

予定時間帯 : 11:05~12:30

予備日 : 7月28日(日)

場所 : 北海道大樹町 射場 (当日は立入禁止)

- ・気象条件、打ち上げ準備状況、その他複合的要因により、打ち上げは予備日以降に延期される可能性があります。詳しくはインターステラテクノロジズ株式会社のFacebook <https://www.facebook.com/istellartech/> でご確認下さい。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

高知工科大学 広報課 長山・石川

TEL.0887-53-1080および090-4335-3137 (長山携帯)

E-mail : kouhou@ml.kochi-tech.ac.jp